

第55回経営協議会議事要録

日 時 平成25年11月21日（木）13時30分～15時20分

会 場 大学本部棟5階 第1会議室

出席者 (委員)

潮木、内田、丸茂、原、角田 各委員

前田学長、川村理事、佐藤理事、新藤理事、田中理事、松川理事、保科財務管理部長
(列席者)

木村監事、古井監事、篠田総務部長、窪田産学官連携・研究推進部長、
上野施設・環境部長、大高教学支援部長、白沢医学部事務部長、大林企画・評価課長、
高村総務・広報課長、笹垣人事課長、九鬼財務管理課長、越石情報支援室長、
石原監査室長、田中総務・広報課補佐、雨宮財務管理課企画GL

議事要録確認

第54回経営協議会（25.9.27開催）の議事要録を確認した。

報告事項

1 教育研究評議会の開催状況について

学長から、第115回及び第116回教育研究評議会の開催状況について、資料1により報告があった。

2 役員会の開催状況について

学長から、第136回及び第137回役員会の開催状況について、資料2により報告があった。

3 ミッションの再定義について

学長から、文部科学省から提示された、医学・工学・教員養成の先行3分野に係るミッションの再定義概要（案）について、映像資料及び資料3により報告があった。

4 平成24事業年度財務諸表の承認等について

佐藤理事から、文部科学省に提出済の平成24事業年度財務諸表が承認された旨、資料4-1により報告があった。併せて、平成24事業年度財務報告書について、資料4-2により報告があった。

5 平成24年度に係る業務の実績に関する評価結果について

田中理事から、「国立大学法人山梨大学の平成24年度に係る業務の実績に関する評価結果」について、及びこの評価結果を踏まえた今後の取り組み（留意事項）等について、資料5により報告があった。

6 寄附講座の設置について

新藤理事から、山梨県の寄附による「地域医療臨床研修学講座」を設置したことについて、資料6により報告があった。

審議事項

1 「山梨大学におけるグローバル化に関する方針」に基づく行動計画（案）等について

川村理事から、「山梨大学におけるグローバル化に関する方針」の一部改正（案）及び同方針に基づく行動計画（案）について、資料7により説明があり、各委員から意見が出され、審議の結果、これを踏まえた一部修正を、役員会で審議することとした。

2 教育国際化推進機構の設置（案）について

川村理事から、グローバル人材育成と大学教育の国際化推進を目的とした、教育国際化推進機構の設置（案）について、資料8により説明があり、審議の結果、これを承認した。

3 国立大学法人山梨大学職員給与規程等の一部改正（案）について

松川理事から、国家公務員の給与制度改正に準じた、国立大学法人山梨大学職員給与規程等の一部改正（案）について、資料9により説明があり、審議の結果、これを承認した。

4 平成25年度学内補正予算（二次）編成（案）について

佐藤理事から、補正予算財源及び配分案を示した、平成25年度学内補正予算（二次）編成（案）について、資料10により説明があり、審議の結果、これを承認した。

5 平成26年度学内予算編成方針等（案）について

佐藤理事から、主に給与改定臨時特例法の終了及び消費税の引上げ分に対応した、平成26年度予算編成方針（案）及び平成26年度予算配分基準（案）について、資料11-1及び11-2により説明があり、審議の結果、これを承認した。

6 横田宿舎敷地一部の売り払い（案）について

佐藤理事から、昭和町の町道歩道設置事業に係る横田宿舎敷地一部の売り払い（案）について、資料12により説明があり、審議の結果、これを承認した。

学外委員からの意見等

審議事項1

「山梨大学におけるグローバル化に関する方針」に基づく行動計画（案）等について

（角田委員）

方針1. 「国際社会で活躍する人材の育成」について

方針1にある「国際通用性をもつ専門知識の修得」は非常に大事なのですが、どう言い表せばいいのか分かりませんが、日本人は、海外に出たときにスピリッツ的なものが欠けていると思われます。

例えば、企業家精神や新しい事業の創造意欲に燃え、高いリスクに果敢に挑む姿勢などが、グローバルな世界の中では、必要になるものと考えております。

これは、私が事業をやっている中で、強く感じているものです。

そういうものを、どう修得させるか。やり方はいろいろあると思いますが、そういうものの修得の重要性が、全体を読んでもあまり感じられない。

もちろん語学や文化は非常に大事ですけど、スピリッツ的なものを修得させる仕組みになるといいのではないかと感じました。

要するにそういうスピリッツ的なものの修得が大事な要素だよということがどこかに表現されていけばいいのかなと思います。具体的には、川村先生がおっしゃったように実際海外での経験等ということになろうかと思います。

(丸茂委員)

方針6. 「キャンパスのグローバル化」について

方針6に「キャンパスのグローバル化」とありますが、これを地域社会とか、もっと広く山梨とかに拡げて欲しいと思います。

今、山梨県も国際観光に力を入れていますので、海外から受け入れた学生が、キャンパスの中だけでなく、キャンパスを超えて大きく山梨県の中で学び、交流できるようなことにしてほしいかでしょうか。

基盤は、あくまでも「キャンパスのグローバル化」であります。

以上